

通信制シラバス

現代の国語（2単位）

学習目標	
・国語の必履修科目として、言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現するための基礎的・基本的な能力、特に、実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けることを目標とします。	
前期の学習内容	後期の学習内容
知識及び技能（言葉の使い方、情報の扱い方）、思考力・判断力・表現力等（書くこと、読むこと）の学習 ・現代文（随筆、評論） ・表現活動	後期の開講はありません。

言語文化（2単位）

学習目標	
・国語の必履修科目として、言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現するための基礎的・基本的な能力を身に付け、我が国の言語文化に対する理解を深めることを目標とします。	
前期の学習内容	後期の学習内容
前期の開講はありません。	知識及び技能（言葉の使い方、言語文化の特質）、思考力・判断力・表現力等（書くこと、読むこと）の学習 ・現代文（小説） ・古文（古語と歴史的仮名遣い、説話、随筆、） ・漢文（訓読の基本、故事、唐詩、論語）

地理総合（2単位）

学習目標	
・社会の地理的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通しての資質・能力を養います。	
前期の学習内容	後期の学習内容
・地図上の位置と時差 ・地図の役割と種類 ・現代世界の国家と領域 ・グローバル化する世界 ・生活文化の多様性 ・世界の地形と人々の生活 ・世界の気候と人々の生活 ・複雑に絡み合う地球的課題 ・地球環境問題・資源・エネルギー問題・	後期の開講はありません。

人口問題・食料問題 ・都市・居住問題 ・日本の自然環境 ・地震・津波と防災・火山災害と防災 ・気象災害と防災・自然災害への備え ・生活圏の調査と地域の展望	
--	--

歴史総合（2単位）

学習目標	
<p>・「近代化」、「大衆化」、「グローバル化」という大きな社会変化を捉え、現代的な諸課題の形成にかかる近現代の歴史について学習します。</p> <p>・社会的な事象の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、国際社会に主体的に生きるための資質・能力を養います。</p>	
前期の学習内容	後期の学習内容
前期の開講はありません。	<ul style="list-style-type: none"> ・国民国家と明治維新 ・近代化と現代的な諸課題 ・国際秩序の変化や大衆化への問い合わせ ・第一次世界大戦と大衆社会 ・経済危機と第二次世界大戦 ・国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題 ・グローバル化への問い合わせ ・冷戦と世界経済 ・世界秩序の変容と日本 ・現代的な諸課題の形成と展望

世界史探究（4単位）

学習目標	
<p>社会の歴史的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な資質・能力を養います。</p>	
前期の学習内容	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> ・世界史へのまなざし ・古代文明の歴史的特質 ・東アジアと中央ユーラシアの歴史的特質 ・南アジアと東南アジアの歴史的特質 ・西アジアと地中海周辺の歴史的特質 ・ユーラシア大交流圏の成立 ・アジア諸地域の成熟とヨーロッパの進出 	<ul style="list-style-type: none"> ・主権国家体制の形成と交易の拡大 ・環大西洋革命から工業文明と国民国家の誕生へ ・イギリスの霸権と欧米の国民国家建設 ・世界の一体化の進展とアジアの変容 ・世界の一体化の完成とその影響 ・世界大戦の時代 ・戦後の国際秩序と冷戦 ・冷戦の展開と平和の模索 ・グローバル化する国際経済とその課題 ・情報と科学技術によって結びつく世界 ・地球世界の課題の探求

日本史探究（4単位）

学習目標	
<ul style="list-style-type: none"> 原始・古代から現代に至るまでのわが国の歴史の展開を、政治・経済・文化・社会の変化を捉え、世界の歴史と関連づけながら総合的に学習します。 学習を通して、歴史への関心を高めるとともに、歴史的思考力を培い、国民としての自覚と国際社会に主体的に生きる日本人としての資質を養います。 	
前期の学習内容	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> 先史社会の生活と文化 歴史資料と先史・古代の展望 古代社会の形成と展開 中世社会の成立 歴史資料と中世の展望 中世社会の展開 武家支配の広がりと国際交流 近世社会の形成 歴史資料と近世の展望 	<ul style="list-style-type: none"> 近世社会の展開 近代社会の幕開け 歴史資料と近現代の展望 近現代社会の展開 現代の日本の課題の探究

地理探究（4単位）

学習目標	
前期の学習内容	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> 世界の地形や気候、資源、産業を学び、そこで暮らす人々の生活や文化を学びます。その地域的な相違や関連を明らかにし、課題についても考察します。 これらの活動を通して、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に生きる日本国民としての自覚と資質を養います。 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 現代世界の系統地理的考察 <ul style="list-style-type: none"> (1) 自然環境（地形や気候、環境問題） (2) 資源と産業 (3) 交通・通信と観光、貿易 (4) 人口、村落・都市 (2) 現代世界の地誌的考察 <ul style="list-style-type: none"> (1) 現代世界の地域区分 (2) 現代世界の諸地域 (3) 現代世界におけるこれからの日本の国土像 <ul style="list-style-type: none"> (1) 持続可能な国土像の探究

公共（2単位）

学習目標	
前期の学習内容	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> 現代の諸課題（思想・政治・経済等）の学習を通して、さまざまな意見や疑問をもって、望ましい社会のあり方を考えます。 	<ul style="list-style-type: none"> (1) 公共的な空間をつくる私たち <ul style="list-style-type: none"> (1) 公共的な空間をつくる私たち (2) 公共的な空間における人間としての在り方生き方 (3) 公共的な空間における基本的原理 (4) 民主政治と私たち (5) 法の働きと私たち (6) 経済社会で生きる私たち (7) 私たちの職業生活 (8) 国際社会のなかで生きる私たち (9) 持続可能な社会づくりに参画するために

倫理（2 単位）

学習目標	
・人間を尊重することや生命を大切にすることを基本において学びます。青年期の自己形成に努め、人間としての在り方や生き方を理解し深く考えることで、他者と共に自己の確立を促し、良識ある公民としての必要な能力と態度を養います。	
前期の学習内容	後期の学習内容
前期の開講はありません。	(1) 人間の心のあり方 (2) さまざまな人生観・倫理観・世界観 一哲学と宗教のもとにあるものー (3) さまざまな人生観・倫理観・世界観 一近代の理性主義への自負と不安ー (4) 国際社会に生きる日本人としての自覚 (5) 現代の諸課題と倫理

政治・経済（2 単位）

学習目標	
・広い視野に立って、民主主義の本質に関する理解を深め、現代における政治、経済、国際関係などについて学習します。この学習を通して、現代の諸課題について主体的に考察し、公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を身に付けます。	
前期の学習内容	後期の学習内容
1 現代日本の政治 (1) 民主政治の基本原理 (2) 日本国憲法の基本原理 (3) 日本の政治機構 (4) 現代政治の特質と課題 2 現代日本の経済 (1) 現代の資本主義経済 (2) 現代経済のしくみ (3) 日本経済の発展と現状 (4) 福祉社会と日本経済の課題 (5) 国民経済と国際経済 3 現代日本の諸課題 4 現代の国際政治 (1) 国際政治のしくみ (2) 複雑化する国際政治と日本 5 現代の国際経済 (1) 国民経済と国際経済 (2) 世界経済の現状と課題 6 国際社会の諸問題	後期の開講はありません。

数学 I (4 単位)

学習目標	
<p>・数と式、図形と計量、二次関数及びデータの分析について理解させ、基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用する態度を養います。</p>	
前期の学習内容	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> ・数と式 (文字を使った式、整式、整式の加法・減法、整式の乗法、乗法公式、因数分解、根号を含む式の計算、数の分類、一次方程式、不等式、不等式の性質、不等式の解き方、不等式の利用、二次方程式とその解き方、連立不等式) ・二次関数 (関数、二次関数とそのグラフ、二次関数の最大値・最小値、二次関数のグラフと二次方程式、二次関数のグラフと二次不等式) 	<ul style="list-style-type: none"> ・図形と計量 (三角形、タンジェント、サインとコサイン、三角比の利用、三角比の相互関係、三角形の面積、正弦定理、余弦定理、三角比と座標、鈍角の三角形と計量) ・データの分析 (データと度数分布表、代表値、四分位数と箱ひげ図、分散と標準偏差、相関関係、相関係数) ・集合と論証 (集合、命題と集合、命題と証明、背理法を用いた証明)

科学と人間生活 (2 単位)

学習目標	
<p>・自然と人間生活とのかかわり及び科学技術が人間生活に果たしてきた役割について、身近な事物・現象に関する観察、実験などを通して理解し、科学的な見方や考え方を養うとともに、科学に対する興味・関心を高めます。</p>	
前期の学習内容	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> ・科学技術の発展 ・人間生活の中の科学 ・これからの人間生活と科学 	<ul style="list-style-type: none"> 科学技術の発展 ・人間生活の中の科学 ・これからの人間生活と科学

物理基礎 (2 単位)

学習目標	
<p>・日常生活や社会との関連を図りながら物体の運動と様々なエネルギーへの関心を高め、目的意識をもって観察、実験などを行い、物理学的に探究する能力と態度を身に付けるとともに、物理学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養います。</p>	
前期の学習内容	後期の学習内容
前期の開講はありません。	<ul style="list-style-type: none"> ・物体の運動とエネルギー ・様々な物理現象とエネルギーの利用

化学基礎（2単位）

学習目標	
<ul style="list-style-type: none"> 日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識をもつて観察、実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を身に付けるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養います。 	
前期の学習内容	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> 化学と人間生活 物質の構成 物質の変化 	後期の開講はありません。

生物基礎（2単位）

学習目標	
<ul style="list-style-type: none"> 日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象への関心を高め、目的意識をもつて観察、実験などを行い、生物学的に探究する能力と態度を身に付けるとともに、生物学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を養います。 	
前期の学習内容	後期の学習内容
前期の開講はありません。	<ul style="list-style-type: none"> 生物と遺伝子 生物の体内環境の維持 生物の多様性と生態系

体育（1単位）

学習目標	
<ul style="list-style-type: none"> 心と体を一体としてとらえ、健康・安全や運動についての理解と運動の合理性、計画的な実践を通して生涯にわたって運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようになり、豊かなスポーツライフを継続しながら、健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上をはかります。 	
前期の学習内容	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> 体育理論 体つくり運動・体力テスト 選択制スポーツ 陸上競技、球技、武道、ダンス 	<ul style="list-style-type: none"> 体育理論 体つくり運動・体力テスト 選択制スポーツ 陸上競技、球技、武道、ダンス

保健（2単位）

学習目標	
<ul style="list-style-type: none"> 個人及び社会生活における健康・安全について理解を深め、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、改善していく資質や能力を養います。 	
前期の学習内容（保健①、保健（2単位））	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> 現代社会と健康（健康の考え方と成り立ち、生活習慣病・がんの予防と回復、運動・食事・休養と健康、喫煙、飲酒、薬物乱用、精神疾患、感染症、健康に関する意思決定・行動選択） 安全な社会生活（事故の現状と発生要因、交通における安全、応急手当・心肺蘇生法） 	後期の開講はありません。

前期の学習内容（保健②、保健（2単位））	
<ul style="list-style-type: none"> 生涯を通じる健康（ライフイベント・各ライフステージと健康、労働と健康） 健康を支える環境づくり（環境と健康、食品の安全、保健サービス・医療サービス・医薬品の活用、保健活動や社会的対策、健康に関する環境づくりと社会参加） 	

音楽 I (2 単位)

学習目標	
<ul style="list-style-type: none"> 歌唱や器楽などの表現や創作活動を中心とした幅広い活動を行い、生涯にわたり音楽を愛好する心情や感性を養います。また、鑑賞においては様々な時代や分野の楽曲を取り上げます。さらに、音楽通論や音楽史を学び、創造的な表現と鑑賞の能力を伸ばします。 	
前期の学習内容	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> 歌唱・器楽などの表現活動及び創作活動、音楽通論、音楽史と鑑賞 記録方法の工夫、視唱と視奏及び読譜と記譜 表現と鑑賞の相互の関連 	<ul style="list-style-type: none"> 歌唱・器楽などの表現活動及び創作活動、音楽通論、音楽史と鑑賞 記録方法の工夫、視唱と視奏及び読譜と記譜 表現と鑑賞の相互の関連

書道 I (2 単位)

学習目標	
<ul style="list-style-type: none"> 臨書や創作など書道の幅広い活動を通して、生涯にわたり書を愛好する心情を養うとともに、感性を高め、書写能力の向上を図り、表現と鑑賞の基礎的な能力を伸ばし、書の伝統と文化についての理解を深めます。 	
前期の学習内容	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> 表現、鑑賞 漢字仮名交じりの書（楷書、行書、平仮名、片仮名）、漢字の書（楷書、行書）、仮名の書（平仮名、片仮名、変体仮名）、硬筆、篆刻、鑑賞 表現と鑑賞の相互の関連 	<ul style="list-style-type: none"> 表現、鑑賞 漢字仮名交じりの書（楷書、行書、平仮名、片仮名）、漢字の書（楷書、行書）、仮名の書（平仮名、片仮名、変体仮名）、硬筆、篆刻、鑑賞 表現と鑑賞の相互の関連

美術 I (2 単位)

学習目標	
<ul style="list-style-type: none"> 幅広い造形活動を通して美的体験を豊かにし、表現する楽しさを味わいます。また、様々な時代や分野の作品を通して、創造的な表現と鑑賞の能力を養い、美術文化についての理解を深め、生涯にわたり美術に親しみを持つことを目標とします。 	
前期の学習内容	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> 表現、鑑賞 絵画、デザイン、彫刻、版画、鑑賞（適切かつ十分な時間数を配当） 表現と鑑賞の相互の関連 	<ul style="list-style-type: none"> 表現、鑑賞 絵画、デザイン、彫刻、版画、鑑賞（適切かつ十分な時間数を配当） 表現と鑑賞の相互の関連

英語コミュニケーション I (4 単位)

学習目標	
<ul style="list-style-type: none"> 中学校で学んだ内容を復習し、身近な話題についての英語を聞いたり読んだりして、必要な情報や考えを理解することができる目標とします。 積極的にコミュニケーションを図る態度を身につけ、自分の考えを簡単な英語で話したり書いたりできることを目標とします。 言語や運用についての知識を身につけ、背景にある文化について理解を深めることを目的とします。 	
前期の学習内容	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> 会話文、説明文 動詞の時制、助動詞、to 不定詞、動名詞 	<ul style="list-style-type: none"> 発表原稿、論説文、説明文、物語 態、完了形、it の用法、関係代名詞、比較表現、仮定法過去、分詞構文

家庭総合 (4 単位)

学習目標	
<ul style="list-style-type: none"> 人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者とのかかわりと福祉、消費生活、衣食住などに関する知識と技術を総合的に学び、家庭や地域の生活課題を主体的に解決するとともに、生活の充実向上を図る能力と実践的な態度を習得します。 	
前期の学習内容	後期の学習内容
<ul style="list-style-type: none"> 人の一生と家族・家庭及び福祉 持続可能な消費生活や環境に配慮したライフスタイルの確立 	<ul style="list-style-type: none"> 食生活の設計と創造 衣生活の設計と創造 住生活の設計と創造 ホームプロジェクトと スクールプロジェクト

情報 I (2 単位)

学習目標	
<ul style="list-style-type: none"> 情報に関する科学的な見方・考え方を働きかせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用し、情報社会に主体的に参画するための資質・能力を育てます。 	
前期・後期の学習内容	
<ul style="list-style-type: none"> 情報社会の問題解決 コミュニケーションと情報デザイン コンピュータとプログラミング 情報通信ネットワークとデータの活用。 	前期と同様